



発行所 紀南新聞社  
 〒647-0043  
 新宮市緑ヶ丘2丁目1番33号  
 郵便振替00960-8-123219  
 編集部  
 TEL0735-22-2803  
 FAX0735-23-1873  
 営業部  
 KSPゼロストーリー事業部  
 TEL0735-22-2553  
 FAX0735-23-0032  
 勝浦支社  
 〒649-5335  
 那智勝浦町築地7丁目3番11号  
 TEL0735-52-8030  
 FAX0735-52-8040

# 水野家の末裔が来新

## ドイツ在住 モニカさん 新宮城跡や墓所訪れる

モニカさんは、水野家14代誠さんの長女・慈子(あすか)さんとドイツ人の夫の間に生まれた。新宮市への訪問は約2年半ぶり3回目。ハンブルクの南東約50キロにあるリユーネンターで歓迎式典がある。姉妹鳴門市に訪れる。徳島県鳴門市を訪れるのに合わせて来日し、同市訪問後、新宮市を訪れた。

ユーネブルク市の一行が、姉妹鳴門市に訪れる。徳島県鳴門市を訪れるのに合わせて来日し、同市訪問後、新宮市を訪れた。

### 交流深めるきつかけに

### 福祉センターで歓迎式典

17日夕方には市福祉センターで歓迎式典があり、市姉妹都市親善協会の関係者や市議会議員ら多数が参加。日独交流を図った。

田岡実千年市長は「1年のうちで一番華やかだ、絶妙なタイミングでお越しいただけたことは喜ばしい。また、水野家の姫君のモニカさん、故郷新宮にお帰りのない。2日間が思い深いものになればうれし。リユーネブルク市のコレ・エドゥアード市長はドイツと日本との長い交流の歴史を踏まえつつ「心からのもてなしに感謝する」と語り、「友好関係を保つ

り新宮節」に参加。16日は午前中、熊野那智大社と那智の滝を見物し、午後からは新宮城跡や水野家墓所を訪れた。墓所では降りしきる雨の中、水野家顕彰会(松本吉殖代表)の関係者の出迎えを受け、墓所最奥にある慰霊塔に献花し、線香を手に向けた。



歓迎式典で挨拶するエドゥアード市長とモニカさん

を囲んで交流を深めた。モニカさんは「ドイツから客を連れてくるのができて感慨深い。2年だけでも行っていいところとて私が新宮へ行くことに提案した。新宮の人にハンブルクやリユーネブルクを訪れてもらえれば」と語った。

田岡市長は「エドゥアード市長には、お祭り新宮節を踊ったことに感動していただけた。これをきっかけにリユーネブルク市の皆さんとの交流が深まっていくのは喜ばしい」と、今後の関係づくりのきっかけになることへの期待を寄せた。

### 民間ダムなど追加

### 和歌山県 HP の防災情報に

和歌山県は現在、出水時の防災情報として、県管理の河川水位やダム情報などをホームページや携帯サイトで公表している。これに18日から、紀の川や熊野川など国土交通省の水位データや民間

の河川について、上流ダムの状況や水位情報を一括して表示すること

で、より分かりやすい防災情報の提供が

紀州藩新宮領主だった水野家の末裔(まつえい)にあたるモニカ・水野・ペロイターさん(51)＝ドイツ・ハンブルク在住＝が16、17の両日、新宮市を訪れた。一行16人は、熊野速玉大社例大祭や新宮秋まつりを見物し、また、新宮城や水野家墓所を訪問。モニカさんは「たくさんの人を連れてくることができうれしい。御船祭を見たのは初めて。新宮のまち、熊野の地は多くの宗教が絡み合っているというが、その狭間(はざま)を見た思いがした」と語った。



墓所で献花するモニカさん(中央左)ら一行

PC版は、<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/>  
 携帯版は、<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/keitai/>